

LAP		364000			
LAP		担当部署			
LAP		生化			
<b>検査オーダー</b>					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*1.頻用→			
	2	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→生化学→			
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		特記事項なし			
検査受付時間		8 : 15～16 : 00			
<b>検体採取・搬送・保存</b>					
患者の事前準備事項		溶血による影響を受ける為、採血時に注意が必要。			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	10 青	分離剤	8	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体			
保管検体の保存期間		冷蔵・2週間(追加検査については、検査室に要問合せ)			
<b>検査結果・報告</b>					
検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部			
測定時間		当日中～翌日			

生物学的基準範囲		30～70U/L Lタイプワコー LAP 添付文書				
臨床判断値		設定なし				
基準値					単位	U/L
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
30	70	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因		特記事項なし				
臨床的意義		<p>LAP(leucine aminopeptidase)は peptide の N 末端に leucine が存在する場合、これを peptide 鎖から切断する役割を持つ酵素である。LAP は他のペプチダーゼ同様に、様々な臓器や胆汁中などに広く分布する。胆汁うっ滞に際して血中に増加する為、ALP や r-GTP などとともに胆道系疾患の診断や経過観察に用いられる。</p> <p>三菱化学メディエンス 検査項目解説第4版 19,2008</p>				